

第620回沖縄大学土曜教養講座

琉球大学・(公財)発酵研究所連携講座

沖縄微生物ライブラリーとは？

亜熱帯の生き物に潜む共生微生物の可能性

－微生物共生がもたらす島の生物資源を未来へ残そう－

2026年 8月29日(土) 13:00～16:00 (受付12:30～)

沖縄大学本館H-102教室

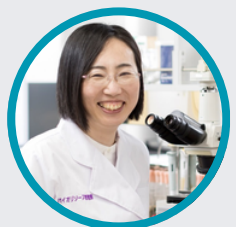
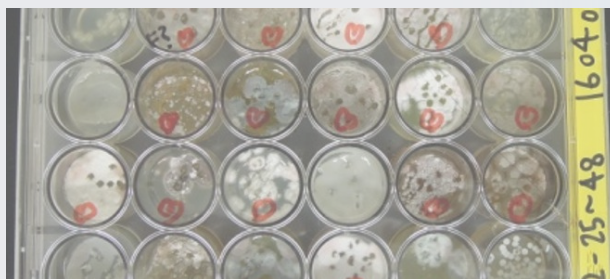
沖縄の豊かな自然の中には、実は目に見えない微生物の世界が広がっています。本講座では、動植物と共に生きる微生物の存在や働きを紹介し、私たちに身近な例についても触れます。普段は意識されることの少ない微生物の視点から、沖縄の自然の新たな一面と、その未来について考えてみませんか？



講演①13:15～

「沖縄微生物ライブラリー (OML)
構築と活用」

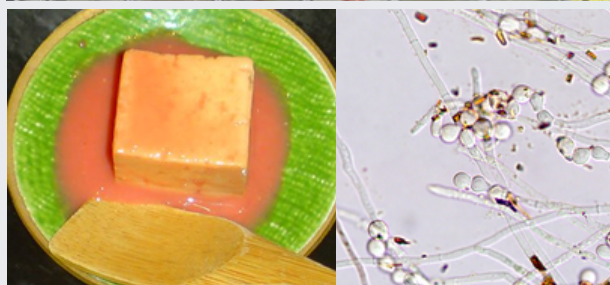
新里尚也 氏 (琉球大学熱帯生物圏研究センター・准教授)



講演②14:00～

「微生物を集め、守り、活かす：
バイオリソースが支える未来」

伴さやか 氏 (千葉大学・真菌医学研究センター・講師)



講演③14:50～

「琉球列島の菌類多様性：昆虫と
冬虫夏草」

盛口満 氏 (沖縄大学学長・人文学部
こども文化学科教授)



プログラム

開会挨拶 沖縄大学学長 盛口満

趣旨説明 (司会) 伊藤通浩

(第1部) 13:15～ 講演 新里尚也、伴さやか、盛口満

(第2部) 15:30～ パネルディスカッション「沖縄で微生物の重要性を広め保存するための課題」

(登壇者3名、モデレーター：伊藤通浩、松浦優氏)

終了 アンケートのお願い

企画・司会進行 伊藤通浩氏、松浦優氏

問い合わせ先：沖縄大学地域研究所

住所：那覇市字国場405番地

TEL：098-832-5599

Email：chiken-staff@okinawa-u.ac.jp

窓口：平日8:30～17:15

参加費
無料

右のQRコード
もしくは沖縄大学
ホームページから
お申込みください。



大学コンソーシアム連携 県民向け公開講座

県民カレッジ 連携講座

地域共創・未来共創の大学へ

◆登壇者プロフィール◆

新里尚也 氏

琉球大学理学部生物学科卒業。1998年、東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了、博士号（学術）取得。産業技術総合研究所での博士研究員を経て、2004年に琉球大学に着任し、2015年より現職。沖縄の熱帯・亜熱帯環境に生息する微生物の収集と保存に取り組み、4,000株を超える沖縄微生物ライブラリーを構築。微生物資源の学術・産業利用に向け、産学官連携による共同研究を推進している。

伴さやか 氏

千葉大学大学院 園芸学部 自然科学研究科 修士卒業、（独）製品技術基盤機構バイオテクノロジーセンターへ就職。カビの保存担当となり、業務命令で冬虫夏草類の分類研究を進め、千葉大学大学院 園芸学研究科博士課程 博士号（農学）取得。2018年に千葉大学真菌医学研究センターの保存担当の後継ぎに招かれ、現職。

盛口満 氏

千葉大学理学部卒業後、学校法人自由の森学園の理科教諭となる。その後2000年に沖縄へ移住し、NPO法人珊瑚舎スコーレの講師となる。2007年から沖縄大学人文学部にて教鞭をとり、2019年から3年間、同大学学長を務める。今年度再任。専門分野は理科教育。自然や文化を題材にした著作を数多く手がけ、生物画の描き手としても知られる博物学者。

モデレーター：松浦優 氏

琉球大学・熱帯生物圏研究センター・島嶼多様性生物学部門、助教

モデレーター：伊藤通浩 氏

琉球大学・熱帯生物圏研究センター・応用生命情報学部門、助教

◆ 駐車場のご案内 ◆



沖縄大学
OKINAWA UNIVERSITY

地域共創・未来共創の大学へ